



野市小校長室便り 第2号 R8. 5. 13

の い ち

文責:江口 千穂

- **学校教育目標**
笑顔と「ありがとう」があふれる学校
- **こんな児童にしたい**
 - ◆ 思いや考えを表現する子
 - ◆ 自分や友だちを大切にする子
 - ◆ あきらめないでがんばる子



5月 校長先生のお話

運動会の練習を最後までやりとげるために、
3つの大切なこと



①
朝ごはんを
しっかり食べる



②
水分を
しっかりとる



③
明日のために
早くねる

連休中の楽しい思い出とは裏腹に、「なんとなく体がだるい」「集中できない」「朝起きるのがつらい」といった心身の不調を感じているかもしれません。これは、連休中に崩れた生活リズムや自律神経の乱れが原因の一つだと考えられています。今週から、「生活がんばりカード」の取り組みが始まっています。できることから少しずつ、お子さんの心と体の声に耳を傾けながら、健やかな日常を取り戻し、運動会に向けてがんばりましょう！

★運動会の練習開始の様子★



4年生の100メートル走の練習です。最後までがんばれ～！

見て見て！カードもらったよ



年長さんの「かけっこ」の練習のお手伝い。5年生、ありがとう。

令和8年度 野市小学校 学校経営について

本校は、令和7年度から3年間、野市中学校とともに「香南市小・中学校教育DX推進事業」を受け、デジタル学習基盤を効果的に活用した授業づくりを進めていきます。これからの時代を生き抜く子どもたちが、「自己の学びを調整しながら主体的に学び、各教科等で求められる資質・能力(生きる力)を身に付けるための授業づくり」を目指します。**教職員間で確認していることは、決して、ICTを活用することが目的ではなく、大事なことは「学習者主体の授業の実現」であることです。**すでに4月から、全教職員で研究の方向性を確認し、「DX研修」も実施しました。子どもたちが「分かった・楽しい」と思える授業づくりについて学びを深めています。

学校教育目標:笑顔と「ありがとう」があふれる学校	
目指す学校像	目指す教師像
通って楽しい学校	子どもが「分かった・楽しい」と思える授業のために努める教師
安心で安全な学校	子どもの良さや違いを認め、大切にする教師
協働して取り組む学校	子どものためにチームで協働する教師
研究主題:問いをもち、他者と共に学びを創り出す児童の育成 ～クラウドを活用した「学習の調整」と「対話」に焦点を当てた授業づくり～	

読み聞かせボランティアについて

本年度も5月14日(木)より、読み聞かせボランティアの方々が来てくださいます。毎年子どもたちは楽しみにしており、読んでくださった本を早速借りてくるなど、読書の幅がぐんと広がっています。

● 1年生読み聞かせボランティア (木曜朝)

「のいち子ども図書館クラブ」

● 2年生読み聞かせボランティア (金曜朝)